

遺伝子と染色体 から、何が分かる のでしょうか？

10/5(土)

14:00 ~ 15:30

ゲスト：篠原彰

大阪大学蛋白質研究所教授

「遺伝子/染色体が語るヒトの姿
—出産/流産とガンの話」

遺伝子情報って 何が書いてあるの？ どうやって読むの？

11/4(月祝)

14:00 ~ 15:30

ゲスト：中村昇太

大阪大学微生物病研究所助教

「たった4文字 "ATGC" の情報から
何が分かるのか？～次世代遺
伝情報解析の世界～」

あなたひとりに、 ビタッと合わせる オーダーメイドの医療とは？

12/1(日)

14:00 ~ 15:30

ゲスト：谷口正輝

大阪大学産業科学研究所教授

「あなたを読み取り、あなたに合
わせる。オーダーメイド医療に
つながる1分子DNAシーケン
シングとはどんな技術なのか」

目が見えるって、 どういう仕組み なのかな？

2014年

1/25(土)

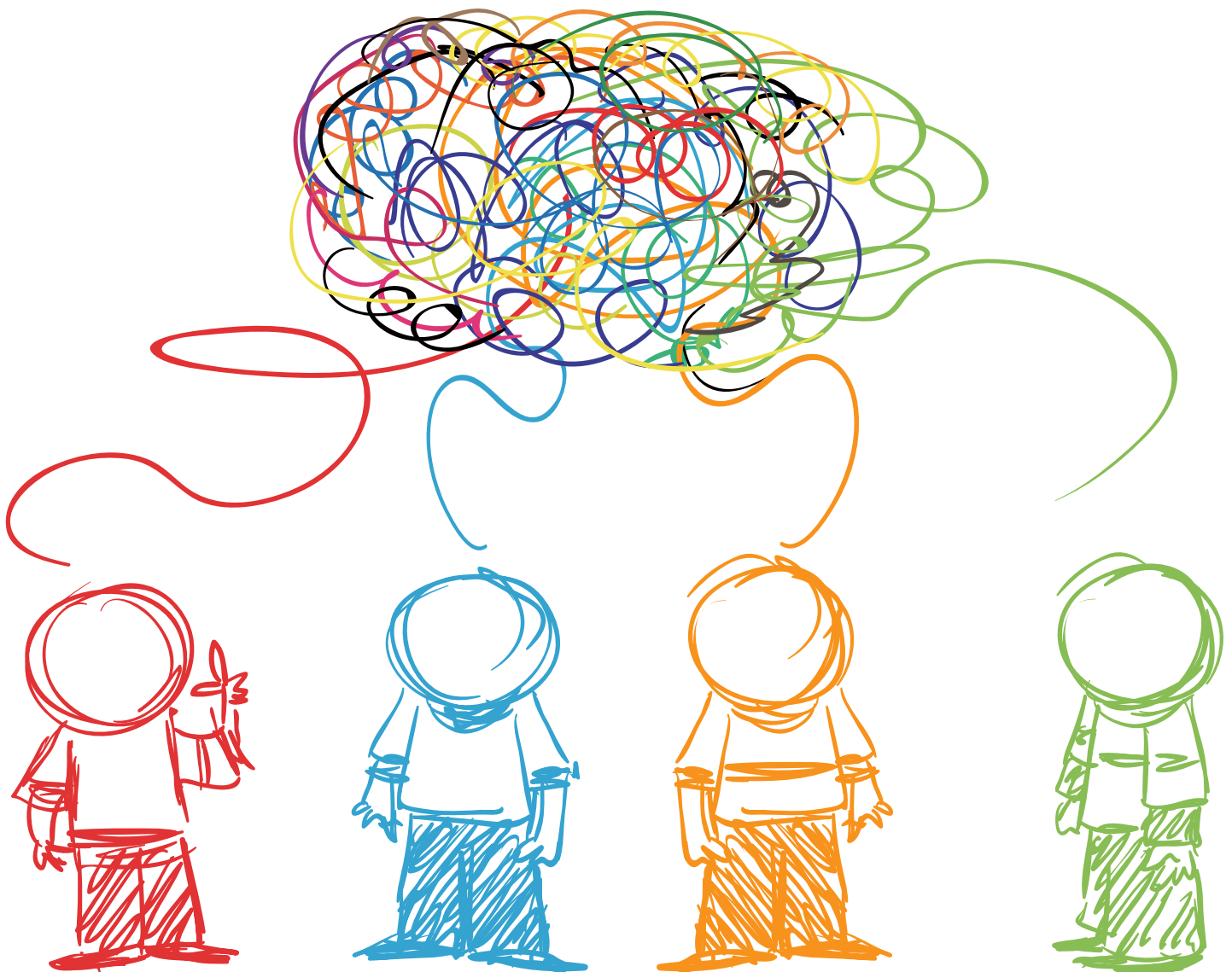
14:00 ~ 15:30

ゲスト：亀田成司

大阪大学臨床医学融合研究教育センター
特任准教授

「見えない人の視覚をサポート
する。私たちがものを見る仕組
みと、人工視覚の研究について」

場所 (4回とも) 大阪市立科学館



大阪大学学術研究機構会議とは

大阪大学には教育機関としての各研究科とは別に、多様な研究所・センターが配置され、数多くの研究者が「知の創造」に取り組んでいます。大阪大学学術研究機構会議はこうした研究所・センターをつなぎ、フレッシュな才能を存分に発揮する若手研究者のサポートや、全世界の研究者コミュニティに対して力強い存在感を放つ貢献といった、共通のテーマに取り組むための相互協力を旨とする会議体です。

10月5日(土) ゲスト: 篠原彰 教授 蛋白質研究所

遺伝子/染色体が語るヒトの姿—出産/流産とガンの話

私たちは遺伝として両親から引き継ぐ性質と、成長の過程で身につけた能力などを複雑に組み合わせながら生きています。遺伝子/染色体はヒトの姿に現れる何を語るのでしょうか。篠原さんのリードによって、出産、流産、ガンといった生命に深く関わる局面に目を向けながら、もう一度、遺伝と自分自身の関わりをとらえ直してみませんか。 <篠原さんの略歴>

大阪大学理学研究科生理学専攻 博士後期課程修了。理学博士。日本学術振興会特別研究員、大阪大学理学部助手、同理学研究科助手、同助教を経て、2003年9月より大阪大学蛋白質研究所教授。1998年6月～2000年5月 シカゴ大学放射線腫瘍学教室准教授兼任、2001年12月～2004年3月 科学振興事業団さきがけ研究員(兼任)。2009年大阪科学賞。



11月4日(月祝) ゲスト: 中村昇太 助教 微生物病研究所

たった4文字 "ATGC" の情報から何が分かるのか? ~次世代遺伝情報解析の世界~

全ての生命の情報はたった4文字「ATGC」で書かれています。微生物や植物、人間まで共通です。なぜ4文字で足りるのでしょうか。4文字で何が書かれているのでしょうか。こうした基本的な疑問や知識から、どのように遺伝情報を解読し何がわかるのかを中村さんに解説してもらいます。ここ数年間は遺伝子解読技術の発展がめざましく、遂に人間の全遺伝情報が10

万円で読めるようになりました。あなたは自分の遺伝情報を読みますか?最先端を知る研究者の話聞きながら、じっくり4文字の遺伝情報について考えてみませんか。 <中村さんの略歴> 大阪大学薬学研究科分子薬化学専攻 博士後期課程修了。博士(薬学)。大阪大学微生物病研究所特任助教を経て、2011年4月より現職



12月1日(日) ゲスト: 谷口正輝 教授 産業科学研究所

あなたを読み取り、あなたに合わせる。オーダーメイド医療につながる「1分子DNAシーケンシング」とはどんな技術なのか

今回も遺伝子に関係のある話題です。DNAの読み取りが極限まで高速化すれば、遺伝子のレベルで個々人の体の状態の違いを把握し、その事実に基づいた個人対応の医療=テーラーメイド医療の実現が現実味を帯びてきます。谷口さんに最新の研究成果を伺いましょう。 <谷口さんの略歴>

京都大学工学研究科分子工学専攻 博士後期課程修了。博士(工学)。日本学術振興会特別研究員、大阪大学産業科学研究所助手、同助教、同准教授を経て、2011年10月より現職。2007年10月から2010年3月まで、科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業 さきがけ研究員兼務。



1月25日(土) ゲスト: 亀田成司 特任准教授 臨床医工学融合研究教育センター

見えない人の視覚をサポートする。私たちがものを見る仕組みと、人工視覚の研究について

亀田さんは、加齢や病気で視力を失った人が、目に代わる装置を使って光を取り戻す「人工視覚」の研究者です。視覚にまつわる研究の話題を伺いながら、私たちの「ものを見る仕組み」に思いを巡らせてみましょう。 <亀田さんの略歴>九州工業大学情報工学研究科情報科学専攻 博士後期課

程修了。日本学術振興会特別研究員、広島大学 21世紀 COE テラビット情報ナノエレクトロニクス研究員、同大学半導体・バイオ融合集積化技術の構築プロジェクト 特任准教授、同大学ナノデバイス・バイオ融合科学研究所 特任准教授を経て、2011年4月より現職。



場所はこちら。14:00~15:30 開催です。(開場 13:30) 事前申込は不要です。

大阪市立科学館

〒530-0005

大阪市北区中之島 4-2-1

●地下鉄四つ橋線 肥後橋駅 3号出口から西へ約 500m

参加費：無料

定員：約 70 名

事前申込：不要

※ご来場者多数の場合は、整理券をお渡しします。



主催：大阪大学学術研究機構会議、大阪市立科学館、協力：大阪大学大型教育研究プロジェクト支援室、大阪大学 21 世紀 懐徳堂 研究ときめき*カフェ に関するお問い合わせ：大阪大学学術研究機構会議 TEL.06-6879-8267 (大阪大学微生物病研究所庶務係)

biken-syomu@office.osaka-u.ac.jp